

## ■単位認定

日本人類遺伝学会第 59 回大会 日本遺伝子診療学会第 21 回大会に参加することにより、下記の資格の更新単位を取得することができます。

- ・ 臨床遺伝専門医 15 単位 (人類遺伝学会 10 単位、遺伝子診療学会 5 単位)
- ・ 認定遺伝カウンセラー 18 単位 (人類遺伝学会 10 単位、遺伝子診療学会 8 単位)
- ・ 臨床細胞遺伝学認定士 10 単位
- ・ GMRC 10 単位 ※抄録集 (印刷物) では 24 単位と掲載されておりますが、正しくは 10 単位となります。
- ・ 小児科専門医 3 単位
- ・ 産婦人科専門医 10 単位

日本人類遺伝学会第 59 回大会 日本遺伝子診療学会第 21 回大会に参加し、Education Program として単位認定されたセッションを聴講した場合には、更に下記の更新単位を取得することができます。

NO.	カテゴリー	タイトル	臨床遺伝専門医	認定遺伝カウンセラー	臨床細胞遺伝学認定士	GMRC
1	教育講演 1	遺伝子検査ビジネスの倫理的法的社会的課題	1	2		2
2	教育講演 2	p 値から考えるゲノム疫学解析手法	1	2		2
3	教育講演 3	神経・筋疾患の分子メカニズム、遺伝子診療、分子標的治療	1	2		2
4	Plenary Lecture 1	Toward Precision Medicine in Neurological Disease				
5	Plenary Lecture 2	Drug-modified HLA-peptide repertoire induces autoimmunity				
6	Plenary Lecture 3	A Million Genomes Ahead				
7	Special Evening Lecture	Delineation of syndromes in the Next Generation Sequencing era			2	
8	特別シンポジウム	東アジア人類遺伝学会連合 第 14 回大会シンポジウム				
9	シンポジウム 1S1	History and Diversity of Human Genome				
10	シンポジウム 1S2	診療における次世代シーケンサーの活用と課題	1	2	2	2
11	シンポジウム 1S3	遺伝子疾患に対する低分子シャペロン療法				
12	シンポジウム 1S4	出生前診断の将来 -あふれる遺伝情報の時代-	1	2	2	
13	シンポジウム 1S5	乳幼児てんかん脳症例の遺伝子診断				
14	シンポジウム 2S1	次世代シーケンサーを用いたゲノム解析の様々な活用法	1		2	
15	シンポジウム 2S2	研究者は法とどのように付き合うべきか	1	2		2
16	シンポジウム 2S3	Prenatal and preimplantation genetic approaches	1		2	
17	シンポジウム 2S4	国際ヒトエピゲノム解読の現状と展望	1			2
18	シンポジウム 2S5	遺伝性腫瘍の発症前診断とサーベイランスおよび予防的介入	1	2		2
19	シンポジウム 2S6	個別化医療を進めるために～分野を超えた課題解決への取り組み～	1		2	2
20	シンポジウム 2S7	Shared genetic factors in autoimmune and inflammatory diseases	1			
21	シンポジウム 3S1	進展するがんゲノミクス・エピゲノミクス研究	1		2	2
22	シンポジウム 3S2	次世代の遺伝医療の人材育成	1			2
23	シンポジウム 3S3	東アジアにおける骨関節疾患のゲノム医学研究 -現状と展望				
24	シンポジウム 3S4	ヒト臨床試料のバンキングと新規医薬品開発への効果的運用：現状と展望		2		2
25	シンポジウム 3S5	長崎遺伝倫理研究会「出生前診断の何が問題か？」		2	2	
26	シンポジウム 3S6	1 細胞ゲノム生物学の医学研究への展開	1			
27	シンポジウム 3S7	多能性幹細胞を用いた肝臓の再生研究				2
28	シンポジウム 3S8	TGF-β シグナル異常と遺伝性血管疾患：最近の研究の進歩と治療への道すじ				
29	シンポジウム 3S9	次世代シーケンサーとメタゲノム、マイクロバイオーム解析の臨床的意義		2		2
30	市民公開講座 OS	多様性を取り込んだ遺伝学教育に向けて				2

※セッションの途中入室や途中退室は単位が認められません。

※同一時間帯のシンポジウムの重複聴講は単位として認められません。

※臨床遺伝専門医の更新にあたり、1 回の大会出席で認定できる Education Program は 4 単位までです (臨床遺伝専門医制度施行細則第 9 条)。

※臨床細胞遺伝学認定士制度では Education Program 受講において最大 6 単位までを認定します。